

色材セミナー 『インクジェット技術の応用』

主 催 色材協会中部支部

協 賛 愛知工研協会、高分子学会東海支部、中部塗装技術研究会、東海化学工業会、名古屋産業振興公社、名古屋テキスタイル研究会、日本化学会東海支部、日本色彩学会、日本接着学会中部支部、日本デザイン協会、日本塗料工業会、日本油化学会東海支部、表面技術協会中部支部

日 時 平成 25 年 3 月 13 日 (水) 13:00~17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第 1 会議室 (管理棟 3F)
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約 2 分)

インクジェット技術は単に紙だけでなく布、皮、陶磁器などにも印刷することができることから、印刷方法としてその利用範囲は拡大しています。さらにインク液滴をそのインクジェットヘッドから噴射するだけでなく、各種微粒子を含んだ液をそのヘッドから飛ばすことが出来ることから多方面への利用が考えられています。今回のセミナーでは、始めに世界で最先端のものづくり技術として注目を集めている、このインクジェット技術の概要と特徴および様々な分野に広がるその応用例を紹介します。次にその応用例の一つであるプリンテッドエレクトロニクスの最近の動向及び、これまでインクジェット印刷技術を支えてきた高品質インクについて紹介します。最後に応用分野の一つとして繊維業界への利用についてもご紹介いたします。

演題・講師

1. 「インクジェット技術の特徴とものづくりへの応用」
(株)マイクロジェット 代表取締役 山口修一 氏
2. 「プリンテッドエレクトロニクスのためのインク材料技術」
大阪大学産業科学研究所 教授 菅沼克昭 氏
3. 「高耐久性インクジェット染料の開発」
富士フイルム(株) 有機合成化学研究所 主席研究員 矢吹嘉治 氏
4. 「繊維産業におけるインクジェットの活用事例」
セーレン(株) ビスコテックス開発室 室長 斉藤比禄幸 氏

参加費 会員・協賛団体 6,000 円、一般 9,000 円、
学生 2,000 円 (テキスト代含む)

技術交流会費 (講師を囲んで) 会員 無料、 会員外 500 円

(管理棟 2F、交流フロア 17:00~18:00)

定 員 100 名 (先着順)

申込方法 3月6日(水)までに申込書を郵送またはFAX、e-mailでお送り下さい。

[申込みフォームからも\(ここをクリック\)](#)お申込みいただけます。

会費は、みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 色材協会 中部支部宛 振込み、または、下記申込先に現金書留でお送りください。

申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 中部科学技術センター内
色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469
e-mail:k.maki☆c-goudou.org

>>

36 >> [戻る](#)

色材アドバンスセミナー2012 —自然の叡智に学ぶバイオミメティック材料技術—

生き物は進化の過程を通じ過酷な環境条件やその激変に対応する合理的な機能や仕組みを獲得しています。生物を模倣するバイオミメティック材料開発も新たな発展段階を迎え、製品化の例も見られます。欧米に続き中国でも取り組みが活発であると伝えられていますが我が国では産・官・学の取り組みは積極性に欠け連携にも問題があるようです。資源・環境・エネルギーなどの制約が多くなった今日、生物の獲得した合理的なデザインをヒントに多様な製品の開発を進めることは非常に有益なことと考え、本セミナーを開催する次第です。多くの方々のご参加を期待します。

主 催 一般社団法人 色材協会 中部支部

協 賛 日本化学会東海支部、東海化学工業会、高分子学会東海支部、
日本接着学会東海支部、日本油化学会東海支部、名古屋産業振興公社、
愛知工研協会、日本塗料工業会、中部塗装技術研究会、
名古屋テキスタイル研究会、表面技術協会中部支部、化学工学会東海支部、
電気化学会東海支部、日本分析学会中部支部、有機合成化学協会東海支部、
繊維学会東海支部、日本繊維機械学会東海支部、自動車技術会中部支部

日 時 2012年11月29日(木) 13:00~17:00
(講演終了後、交流会 ~18:00)

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室 (管理棟3F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

演題・講師 (敬称略)

1. 生物模倣技術から生物規範工学へ 13:05 ~ 14:15
東北大学 原子分子材料科学高等研究機構 教授 下村 政嗣
2. マグロの皮膚に学ぶ低摩擦船底塗料 14:15 ~ 15:00
日本ペイントマリン (株) 技術本部 本部長 山盛 直樹
3. 蜂の複眼や魚群の習性研究により開発したぶつからないロボットカー 15:15 ~ 16:00
日産自動車 (株) 総合研究所 モビリティ・サービス研究所 主担 安藤 敏之
4. モルフォ蝶を模倣した光学干渉繊維とフィルムの開発 16:00 ~ 16:45
帝人 (株) 構造解析研究所 研究課長 広瀬 治子

参加費 会員・協賛団体 6,000円、 一般 9,000円、 学生 2,000円
(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 会員 無料、協賛団体・一般 500円
(管理棟2F、交流フロアー 17:00から18:00)

定員：先着順 80名

申込方法

11月22日(木)までに下記申込書を郵送またはFAX、e-mailでお送り下さい。
または[申込みフォーム<ここをクリック>](#)からお申込みください。

参加費は振込みまたは現金書留にてご送金ください。

(振込先) みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部
(現金送金先) 下記申込先と同じ送付先まで現金書留にてご送金ください。

申込先

〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18
中部科学技術センター内色材協会中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469
e-mail: k.maki☆c-goudou.org

>>

色材分析講座

主 催 色材協会中部支部

協 賛 日本化学会東海支部、東海化学工業会、高分子学会東海支部
日本接着学会東海支部、日本油化学会東海支部、名古屋産業振興公社、
愛知工研協会、日本塗料工業会、中部塗装技術研究会、画像技術研究会、
名古屋テキスタイル研究会、表面技術協会中部支部、化学工学会東海支部、
日本分析学会中部支部

日 時 平成 24 年 9 月 28 日 (金) 13:00~16:50

場 所 名古屋市工業研究所 電子技術総合センター1F 視聴覚室
名古屋市熱田区六番 3 丁目 4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約 2 分)

この度、色材協会中部支部では「色材分析講座」を企画いたしました。
この企画の目的は色・外観の測定法や色材開発における機器測定についての基礎的事項
から分析事例を知って頂くことであり、下記の 6 講演を予定致しております。
色材や色材の分析法に興味を持って頂く機会としてお役に立つものと存じます。
多数の方のご参加をお待ちしております。

13:05 ~ 13:40 色と光沢について 日本電色工業株式会社 西岡 新也

13:40 ~ 14:15 塗料業界における表面観察の実例 株式会社 キーエンス 福田 健太郎

14:15 ~ 14:50 FT-IR とラマンを用いた分析 日本分光株式会社 渡邊 啓祐

14:50 ~ 15:00 休憩

15:00 ~ 15:35 広がる固体 NMR の世界 株式会社 JEOL RESONANCE 朝倉 克夫

15:35 ~ 16:10 塗料の有機組成分析 株式会社 東レリサーチセンター 日下田 成

16:10 ~ 16:45 テラヘルツ分光における物性評価 大塚電子株式会社 黒田 秀樹

参加費 会員 5,000 円 非会員 7,000 円 (予稿集代、消費税含む)

定 員 60 名

申込方法

下記申込書に所定事項をご記入の上、郵送、FAX、または下記 URL からお申込み下さい。
参加費は、9 月 20 日 (木) までに みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150
色材協会中部支部宛 へ振込み または 現金書留 にてご送金下さい。

申込先

〒460-0011 名古屋市中区大須一丁目 35 番 18 号 一光大須ビル 7F

中部科学技術センター内 色材協会中部支部

TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

[WEB 申し込みフォーム<ここをクリック>](#)

>>

34 >> [戻る](#)

色材オブザベーション

シヤチハタ(株) 稲沢工場見学会

主 催 色材協会中部支部

協 賛 日本化学会, 日本接着学会, 日本塗料工業会, 名古屋産業振興公社, 日本油化学会東海支部, 中部塗装技術研究会, 愛知工研協会, 高分子学会東海支部, 画像技術研究会, 名古屋テキスタイル研究会, 表面技術協会中部支部, 東海化学工業会

今回、シヤチハタ(株)様のご厚意により、同社の生産本部稲沢工場を見学させていただきます。社名の『シヤチハタ』は、スタンプ台や朱肉のいらぬスタンプ印の代名詞として広く知られています。同社では、スタンプや筆記具などのオフィス用品にとどまらず、電子印鑑システムや産業用途品まで、新しいユニークな商品開発が続けられています。工場見学とあわせて、同社の商品開発動向についてご講演いただきます。この機会に是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時 平成 24 年 7 月 19 日 (木) 13 : 30 ~ 17 : 00

見学先 シヤチハタ株式会社 生産本部 稲沢工場
(〒492-8102 稲沢市子生和神明町 37)

集合場所 JR稲沢駅(改札前) 13:30 集合
(13:05 名古屋駅発⇒13:16 稲沢駅着 東海道本線岐阜行などをご利用ください)

スケジュール

- 13 : 30 JR稲沢駅(改札前) 集合
タクシーに分乗して稲沢工場へ移動
- 14 : 00 挨拶、会社紹介 DVD
- 14 : 30 工場見学(樹脂部品成型工程、ゴム成型工程、組立製造ライン等予定)
- 16 : 00 質疑応答
- 16 : 30 講演「朱肉の歴史と商品展開」

講師 シヤチハタ(株) 上谷 謙二 氏
17:00 終了、タクシーにてJR稲沢駅へ移動、解散

注1: 同業他社の方の参加はお断りさせていただきます。予めご承知おき下さい。

注2: 駐車場がありません。お車で直接工場への来場はご遠慮下さい。

注3: 工場内における写真撮影は禁止です。

定員 50名(先着順)

参加費 会員・協賛団体 3,000円, 一般5,000円(消費税を含む)

申込方法

7月6日(金)までに参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにて申込先までご連絡下さい。もしくは、「参加申込フォーム」<ここをクリック>にてお申込み下さい。

参加費は、みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 一般社団法人色材協会中部支部宛お振込み下さい。

申込先

〒460-0011 名古屋市中区大須 1-35-18
中部科学技術センター内 色材協会中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

なお、本件について見学先企業様への直接のお問い合わせはご遠慮願います。

>>

33 >> [戻る](#)

色材セミナー 『色材と環境技術』

平成23年3月11日に東日本を襲った大震災による、原子力発電の停止は、わが国の電力供給に大きな影響を与えました。また、世界的にも原子力の代替として火力発電が稼働率を高め、エネルギー需要の逼迫、CO2排出量の増加など、地球環境問題がさらに深刻さを増しております。今回のセミナーでは、主に、建築・建材分野における、節電・省エネルギー技術について、遮熱塗料や環境ハーモニック建材などに関わる要素技術、研究開発動向、応用分野についてご講演いただき、色材を用いた環境対策技術に関する理解を深めることを目的としています。また、4番目の講演では、経済産業省のサポイン21への「塗装技術」採用に向けた取り組みについて紹介があります。多数のご参加をお待ちしております。

主催 一般社団法人色材協会中部支部

協 賛 (予定)

愛知工研協会、画像技術研究会、(社)高分子学会東海支部、中部デザイン協会、中部塗装技術研究会、中部プラスチック技術振興会、東海化学工業会、(財)名古屋産業振興公社、名古屋テキスタイル研究会、公益社団法人日本化学会東海支部、日本色彩学会、一般社団法人日本接着学会中部支部、日本デザイン協会、(社)日本塗料工業会、公益社団法人日本油化学会東海支部、一般社団法人表面技術協会中部支部

日 時 平成24年3月13日(火) 13:00~17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室(管理棟3F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

演題・講師

1. ヒートアイランド対策技術分野(建築物外皮による空調負荷低減等技術)
実証事業について/財団法人建材試験センター経営企画部 部長 藤本哲夫
2. (仮)遮熱塗料開発の変遷と現状/関西ペイント販売(株) 建築製品技術部
担当部長 村木克彦
3. 環境ハーモニック建材研究について/
独立行政法人産業技術総合研究所 ナノテクノロジー・材料・製造分野
副研究部門長 田澤真人
4. サポイン21に向けた取り組み/
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 開発本部
開発第二部 表面技術グループ長 木下稔夫

参加費 会員・協賛団体 6,000円、一般 9,000円、
学生 2,000円(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで)/会員 無料、 会員外500円

定 員 先着順100名

申込方法

3月6日(火)までに下記申込書を郵送またはFAXの上、会費は、みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 色材協会 中部支部宛 振込み、または下記申込先まで現金書留にてご送金下さい。

なお、e-mail、WEB でも申込受付します。下記、申込先をご参照ください。

申込先

〒460-0011 名古屋市中区大須 1-35-18 中部科学技術センター内 色材協会 中部
支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469
e-mail:hi-shiino☆c-goudou.org

>>

32 >> [戻る](#)

色材アドバンスセミナー2011 —色材の新規用途への展開—

主 催 色材協会中部支部

協 賛 日本化学会、名古屋産業振興公社、日本塗料工業会、日本塗装技術協会、
(予定) 中部塗装技術研究会、東海化学工業会、愛知工研協会、日本顔料技術協会、
表面技術協会中部支部、高分子学会東海支部、日本油化学会東海支部、
日本接着学会中部支部、日本色彩学会東海支部、日本印刷学会中部支部、
日本セラミックス協会東海支部、画像技術研究会、中部デザイン協会、
中部プラスチック技術振興会、名古屋テキスタイル研究会、化学工学会

日 時 2011年11月11日(金) 13:00~17:00 (講演終了後、交流会 ~18:00)

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室 (管理棟3F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

今回は、色材の領域にこだわらず、従来用途以外の分野への展開といった観点から、近年話題となっております省エネルギーや省資源、環境対応に関わる最新の技術動向、実製品の開発状況について御紹介いただきます。多数の方々の参加をお待ちしております。

演題・講師

1. 照明向け白色LEDの最新動向
13:10~14:20
豊田合成(株) オプトE事業部 第2技術部 高橋 俊雄氏
2. フタロシアニンを用いた世界最小・高感度磁気センサー

14:20～15:30

千葉大学大学院融合科学研究科ナノサイエンス専攻
特任准教授 山田 豊和氏

3. 紺青を用いたセシウムの除去技術の開発

15:40～16:50

東京工業大学原子炉工学研究所・所長／教授 有富 正憲氏

参加費 会員・協賛団体 6,000円、 一般 9,000円、
学生 2,000円 (テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 会員 無料、協賛団体・一般 500円
(管理棟2F、交流フロアー 17:00から18:00)

定員 先着順 80名

申込方法

11月2日(水) <延長しています>までに申込書(下記へご請求ください)を郵送、FAXでお送り下さい。

または、申込みフォーム(ここをクリック)からお申込みください。

参加費は振込みまたは現金書留にてご送金ください。

(振込先) みずほ銀行 名古屋支店

普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部

(現金送金先) 下記申込先と同じ送付先まで現金書留にてご送金ください。

申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18
中部科学技術センター内 色材協会中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

31 >> [戻る](#)

色材分析講座

主催 色材協会中部支部

協賛

日本化学会 中部塗装技術研究会 東海化学工業会 高分子学会東海支部 愛知工研協会 日本塗装技術協会 日本顔料技術協会 表面技術協会中部支部 日本油化学会東海支部 日本接着学会中部支部 日本色彩学会東海支部 名古屋テキスタイル研究会 日

本印刷学会中部支部 画像技術研究会 中部デザイン協会 中部プラスチック技術振興会

日 時 平成23年9月16日(金) 13:00~16:50

場 所 名古屋市工業研究所 電子技術総合センター1F 視聴覚室
名古屋市熱田区六番3丁目 4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

この度、(社)色材協会中部支部では「色材分析講座」を企画致しました。
この企画の目的は、色材開発における最新の機器分析事例紹介と色のはかり方を知って、色に興味を持って頂く機会としてお役に立つものと存じます。
多数のご参加をお待ちしております。

13:05-13:40 分光光度計による色材分析 日本分光株式会社 鈴木 仁子 氏
13:40-14:15 塗色の測定と応用 日本ペイント株式会社 浅場 尚郎 氏
14:15-14:50 塗料業界におけるCCMの活用について 倉敷紡績株式会社 藤原 弘次 氏
14:50-15:00 休憩
15:00-15:35 生物に学ぶ構造的発色の原理 大阪大学 大学院 吉岡 伸也 氏
15:35-16:10 色材の発色メカニズムと分散 小林分散技研 小林 敏勝 氏
16:10-16:45 色の基礎知識と測色計の原理 エキシル株式会社 小林 龍祐 氏

参加費 会員：3,000円、 非会員：5,000円(予稿集代、消費税含む)

定 員 60名

申込方法 申込書に所定事項をご記入の上、郵送、FAXにてお申込み下さい。
または、申込みフォームからお申込み下さい。

参加費

9月8日(木)までに

①銀行振込：みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 色材協会中部支部宛、
または②現金書留のいずれかでご送金下さい。

申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須一丁目35番18号 一光大須ビル7階
(財)中部科学技術センター内 (社)色材協会 中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

30 >> [戻る](#)

色材オブザベーション

三菱重工業(株) 名古屋航空宇宙システム製作所飛島工場見学会

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (社)日本化学会, 日本接着学会, (社)日本塗料工業会,
(財)名古屋産業振興公社, (社)日本油化学会東海支部,
中部塗装技術研究会, 愛知工研協会, (社)高分子学会東海支部,
画像技術研究会, 名古屋テキスタイル研究会,
(社)表面技術協会中部支部, 東海化学工業会

東日本大震災と福島原子力発電所の事故の発生は、今後長期にわたり経済活動だけでなく国民生活に多大な影響を及ぼすことが懸念されています。そのような状況下ではありますが、今回、三菱重工業(株)様のご厚意により、同社の名古屋航空宇宙システム製作所飛島工場を見学させていただきます。東海地域における航空機生産額は全国の5割以上を占め、次世代産業の1つとして航空宇宙産業の発展とともに産業の裾野の拡大が期待されています。同工場では、大型民間機の胴体パネルなどの組立や、H-IIA、H-II B ロケットの機体の組立などが行われています。工場見学とあわせて、最近の航空産業の動向についてご講演いただきます。この機会に是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時 平成23年7月14日(木) 12:00~16:00

見学先 三菱重工業株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所 飛島工場
(〒490-1445 愛知県海部郡飛島村金岡5)

集合場所 名古屋市工業研究所 管理棟1階ホール前
(〒456-0058 名古屋市熱田区六番3-4-41)
(地下鉄名港線、市バス、三重交通バスともに「六番町」下車、徒歩3分)
※できるかぎり公共交通機関をご利用のうえお集まり下さい。

スケジュール

11:45 名古屋市工業研究所 集合(昼食の用意はありません)
12:00 出発(貸切バス乗車、三菱重工業(株)飛島工場へ移動)
13:00 挨拶、会社紹介DVD、工場見学(航空機の部分構造組立、宇宙機器の製作)
14:30 講演「最近の航空産業の動向」
講師 三菱重工業(株)飛島工場長 鈴木 博氏
15:00 終了、バスにて名古屋市工業研究所へ移動、解散

注1: 同業他社の方の参加はお断りさせていただきます。予めご承知おき下さい。

注2: 駐車場がありません。お車で直接工場への来場はご遠慮下さい。

注3：工場内における写真撮影は禁止です。

定 員 50名（先着順）

参加費 会員・協賛団体 3,000円，一般 4,000円（消費税を含む）

申込方法 下記をクリックし申込みフォームからお申し込み下さい。
★定員となりましたので申込みを締め切りました。6月17日

参加費は7月1日（金）までに、

- ①銀行振込：みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部、
または
- ②現金書留のいずれかでご送金下さい。

申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須一丁目 35 番 18 号 一光大須ビル 7 階
（財）中部科学技術センター内 （社）色材協会 中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

なお、本件について見学先企業様への直接のお問い合わせはご遠慮願います。

>>

29 >> [戻る](#)

色材セミナー 『耐傷性塗膜・フィルムの技術戦略』

主 催 色材協会中部支部

協 賛 日本化学会東海支部，東海化学工業会，日本油化学会東海支部
高分子学会東海支部，名古屋産業振興公社，日本接着学会中部支部，
中部デザイン協会，中部塗装技術研究会，愛知工研協会，
画像技術研究会，中部プラスチック技術振興会，
名古屋テキスタイル研究会，日本色彩学会，日本デザイン協会，
日本塗料工業会，表面技術協会中部支部

日 時 平成 23 年 3 月 4 日（金）13：00～17：00

会 場 名古屋市工業研究所第 1 会議室（管理棟 3F）
名古屋市熱田区六番 3 丁目 4-41
地下鉄，市バス，「六番町」下車，南西へ徒歩約 2 分

券売機、ATM、スマートフォンなどのタッチパネルや携帯電話、自動車の塗装は耐傷性に関する耐久性が商品としての重要な特性となってきています。一方、これらの耐傷性と1対1に対応する膜特性あるいは分子構造は明らかになっておらず、耐傷性を向上させる技術として硬くするか柔らかくするかなどまったく異なる設計方針が競い合う状況となっています。

今回のセミナーでは、各講師から異なる戦略による耐傷性向上技術を紹介していただき、耐傷性を支配する原理を探る機会にしたいと考えております。

多数のご参加をお待ちしております。

演題・講師

1. タッチパネル用ハードコートフィルムについて

(株)きもと研究部 小山 益生

2. 自動車用耐すり傷性クリア塗装の開発

トヨタ自動車(株) 車両材料技術部 塗装設計室 小川 淳也

3. 超分子ネットワークの基礎と塗料等への応用

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 物質系専攻 教授 伊藤 耕三

参加費 会員・協賛団体 6,000円, 一般 9,000円, 学生 2,000円

(テキスト代, 消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 会員 無料, 会員外 500円

(管理棟2F, 交流フロア17:00~18:00)

定員 先着順100名

申込方法

2月25日(金)までに申込書を郵送またはFAXの上,

会費は,

みずほ銀行名古屋支店普通預金口座 No.1106150 色材協会中部支部宛振込み,

または下記申込先まで現金書留にてご送金下さい。

申込先

〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35番18号 中部科学技術センター内

色材協会中部支部

TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

色材アドバンスセミナー2010 —機能性高分子材料の開発動向—

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (社)日本化学会、(社)日本塗料工業会、日本塗装技術協会、
中部塗装技術研究会、東海化学工業会、愛知工研協会、
日本顔料技術協会、(社)表面技術協会中部支部、(社)高分子学会東海支部、
(社)日本油化学会東海支部、日本接着学会中部支部、
日本色彩学会東海支部、(社)日本印刷学会中部支部、
(社)日本セラミックス協会東海支部、画像技術研究会、中部デザイン協会、
中部プラスチック技術振興会、名古屋テキスタイル研究会、
(社)化学工学会東海支部

日 時 2010年11月24日(水) 13:00~17:00
(講演終了後、交流会 ~18:00)

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室 (管理棟3F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

色材分野は顔料、塗料、印刷インキ、化粧品、各種添加剤から繊維、紙、建材などの応用製品、さらには電子部材などの電子先端材料に至る幅広い原材料、中間製品など幅広い研究領域へと広がっています。今回、色材で用いられる高分子材料の最近のトピックスを、材料設計、光加工、その応用の観点から、最新の技術動向、実製品の開発状況について紹介して頂きます。多数の方々の参加をお待ちしております。

演題・講師

1. 機能性材料のための精密重合と最近の話題

13:10~14:20

名古屋大学大学院工学研究科 化学・生物工学専攻 上垣外 正己

2. 分解性を有する光硬化ポリマーの設計・合成とその応用

14:20~15:30

大阪府立大学大学院工学研究科応用化学分野 白井 正充

3. 光学フィルム製造におけるナノインプリント技術の最新動向

~モスアイ型反射防止フィルム製造技術を中心に~

15:40~16:50

三菱レイヨン株式会社 横浜先端技術研究所 魚津 吉弘

参加費 会員・協賛団体 6,000 円、 一般 9,000 円、 学生 2,000 円
(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 会員 無料、協賛団体・一般 500 円
(管理棟 2 F、交流フロアー 17:00 から 18:00)

定 員 先着順 80名

申込方法

11 月 17 日(水)までに申込書(下記へご請求下さい)を郵送または FAX でお送り下さい。
または[申込みフォーム\(ここをクリック\)](#)でお送り下さい。

参加費は振込みまたは現金書留にてご送金ください。

(振込先) みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No. 1106150
色材協会中部支部

(現金送金先) 下記申込先と同じ送付先まで現金書留にてご送金ください。

申込先

〒460-0011

名古屋市中区大須一丁目 35 番 18 号 一光大須ビル

(財)中部科学技術センター内

色材協会中部支部

T E L 052-231-3070 F A X 052-204-1469

>>

27 >> [戻る](#)

色材分析講座

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 予 定

(社)日本化学会(財)名古屋市工業技術振興協会 中部塗装技術研究会

東海化学工業会 愛知工研協会 日本塗装技術協会 日本顔料技術協会

(社)表面技術協会中部支部 (社)日本油化学会東海支部 日本接着学会中部支部

日本色彩学会東海支部 名古屋テキスタイル研究会(社)日本印刷学会中部支部

画像技術研究会 中部デザイン協会 中部プラスチック技術振興会

(社)高分子学会東海支部

日 時 平成 22 年 9 月 30 日(木) 13:00~16:45

場 所 名古屋市工業研究所 管理棟(3F、第1会議室)
名古屋市熱田区六番3丁目 4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

この度、(社)色材協会中部支部では「色材分析講座」を企画致しました。
この企画の目的は、色材開発における最新の機器分析事例紹介の場を設け、最新の分析事例に触れて頂く機会としてお役に立つものと存じます。
多数のご参加をお待ちしております。

13:05-13:45 メタリック塗装ムラの新規測定方法と測定機の紹介
東洋アルミニウム(株) 瀬戸口 俊一氏

13:45-14:25 めれ性評価の基本と応用
協和界面科学(株) 加藤 正和氏

13:25-15:05 熱劣化等による架橋高分子の構造変化解析
(株)東リサーチセンター 高橋 秀明氏

15:05-15:15 休憩

15:15-15:55 分光学的手法を用いた微小部の構造イメージ評価～ラマン分光法を中心に～
(株)東リサーチセンター 松田 景子氏

15:55-16:35 塗装欠陥の評価と試験法～電極膜を中心に～
(株)イー・アント・デイ 田中 丈之氏

参加費 3,000円(予稿集代、消費税含む)

定 員 100名

申込方法 申込書を郵送の上、9月22日(水)までに
みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座
No.1106150 色材協会 中部支部宛 振込みまたは
現金書留にてご送金下さい。

申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7F
中部科学技術センター内
色材協会 中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

26 >> [戻る](#)

色材オブザベーション 三洋電機ソーラーアーク太陽電池科学館見学会

主 催 (社)色材協会中部支部
協 賛 (社)日本化学会, 日本接着学会, (社)日本塗料工業会,
(財)名古屋市工業技術振興協会, (社)日本油化学会東海支部,
中部塗装技術研究会, 愛知工研協会, (社)高分子学会東海支部,
画像技術研究会, 名古屋テキスタイル研究会, (社)表面技術協会中部支部,
東海化学工業会

地球温暖化対策の1つとして太陽光発電や風力発電などの自然エネルギーの利用が注目されています。昨年11月から電力会社による太陽光発電の買取価格が約2倍となり、一般家庭における太陽光発電設備の設置が促進されるようになりました。さらなる太陽光発電の普及のためには、太陽電池の低コスト化や高効率化はもちろんです。安定した電力としてのシステム開発も重要になっています。今回、三洋電機(株)様のご厚意により、ソーラーアークにおいて太陽電池科学館の見学会と講演会を下記のように開催します。この機会に是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時 平成22年6月24日(木)13:30~16:30

見学先 三洋電機ソーラーアーク太陽電池科学館
(〒503-0195 岐阜県安八郡安八町大森180)

集合場所 三洋電機(株)岐阜事業所内 アークホール
※正門(守衛室)にて「団体名(色材協会)」と「ソーラーアーク見学」を
告げ、守衛の指示に従ってお進みください。
(交通)新幹線岐阜羽島駅、名鉄竹鼻線新羽島駅から名阪近鉄バス10分「南大森」下車
JR東海道線大垣駅から名阪近鉄バス25分「南大森」下車
アクセス方法はソーラーアーク・ホームページ
(<http://sanyo.com/solarark/jp/>)をご参照下さい。

スケジュール

13:20 アークホール集合
13:30 挨拶、紹介DVD、ソーラーアーク概要説明等、太陽電池科学館見学
15:00 講演1 「環境問題と太陽電池」
三洋電機(株) 兼子 一重 氏
講演2 「太陽光発電の現状と将来展望」
岐阜大学工学部教授・未来型太陽光発電システム研究センター長

野々村 修一 氏

16:30 終了、解散

定 員 50名(先着順)

参加費 会員・協賛団体 3,000円, 一般 4,000円(消費税を含む)

申込方法 申込書に所定事項をご記入の上、郵送、FAX、
または申込みフォームからお申込み下さい。
参加費は6月15日(火)までに、①銀行振込：みずほ銀行 名古屋支店
普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部宛、
または②現金書留のいずれかでご送金下さい。

申 込 先

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 (財)中部科学技術センター内

(社)色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

なお、本見学会について見学先企業様への直接のお問い合わせはご遠慮願います。

>>

25 >> [戻る](#)

色材セミナー 『環境とエネルギー～太陽電池～』

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 愛知工研協会、画像技術研究会、(社)高分子学会東海支部、中部デザイン協会、
(予定) 中部塗装技術研究会、中部プラスチック技術振興会、東海化学工業会、
(財)名古屋市工業技術振興協会、名古屋テキスタイル研究会、
(社)日本化学会東海支部、日本色彩学会、日本接着学会中部支部、
日本デザイン協会、(社)日本塗料工業会、(社)日本油化学会東海支部、
(社)表面技術協会中部支部

日 時 平成22年3月11日(木)13:00～17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室(管理棟3F)

名古屋市熱田区六番3丁目4-41

(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

近年、地球温暖化によるCO₂削減など、地球環境問題やエネルギー問題が大きく取り上げられています。太陽電池を用いた太陽光発電システムは、深刻化する地球環境問題やエネルギー問題を解決する手段として、世界中から大きな期待が寄せられています。

本セミナーでは、太陽電池に関わる要素技術、研究開発動向、応用分野についてご講演いただき、太陽電池に関する理解を深めることを目的としています。
多数のご参加をお待ちしております。

演題・講師

1. 集光型太陽電池
大同特殊鋼株式会社 新分野事業部 ソーラー部 技術企画室
室長 荒木 健次
2. 有機薄膜太陽電池の現状と将来
分子科学研究所 分子スケールナノサイエンスセンター
教授 平本 昌宏
3. 色素増感型太陽電池の実用化に向けた研究開発
株式会社豊田中央研究所 電池研究部太陽電池研究室
主任研究員 加藤 直彦

参加費 会員・協賛団体 6,000 円、一般 9,000 円、学生 2,000 円
(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 会員 無料、 会員外 500 円
(管理棟 2F、交流フロア 17:00~18:00)

定員 先着順 100 名

申込方法

3月4日(木)までに申込書(下記申込先へご請求下さい)を郵送またはFAXの上、
会費は、みずほ銀行 名古屋支店 普通預金 口座 No. 1106150
色材協会 中部支部宛 振込み、
または下記申込先まで現金書留にてご送金下さい。

申込先

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会 中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

24 >> [戻る](#)

色材アドバンスセミナー2009 —環境対応型技術・製品の開発動向—

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (社)日本化学会、(社)名古屋市工業技術振興協会、(社)日本塗料工業会、
日本塗装技術協会、中部塗装技術研究会、東海化学工業会、
愛知工研協会、日本顔料技術協会、(社)表面技術協会中部支部、
(社)高分子学会東海支部、(社)日本油化学会東海支部、
日本接着学会中部支部、日本色彩学会東海支部、(社)日本印刷学会中部支部、
(社)日本セラミックス協会東海支部、画像技術研究会、中部デザイン協会、
中部プラスチック技術振興会、名古屋テキスタイル研究会、(社)化学工学会

日 時 2009年12月2日(水) 13:00~17:00
(講演終了後、交流会 ~18:00)

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室 (管理棟3F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

環境対応型技術の開発・製品化は色材分野においても着実に進んでいます。今回は、その中から、『遮熱塗料』、『可視光応答型光触媒』、『有機EL素子』の3テーマに絞り、基礎的原理から最新の技術動向、実製品の開発状況について紹介して頂きます。多数の方々の参加をお待ちしております。

演題・講師

1. 遮熱塗料(太陽光高反射塗料)の製品開発動向
13:10~14:20
日本ペイント(株)工業用塗料事業本部 遮熱グループ 榎本 雄一
2. 繊維やプラスチックに使用可能な可視光応答型光触媒の開発と応用
14:20~15:30
(独)産業技術総合研究所 サステナブルマテリアル研究部門 埜田 博史
3. 有機EL素子の概要と今後の展開
15:40~16:50
名古屋大学大学院工学研究科電子情報システム専攻 森 竜雄

参加費 会員・協賛団体 6,000円、 一般 9,000円、 学生 2,000円
(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 会員 無料、協賛団体・一般 500 円
(管理棟 2 F、交流フロアー 17:00 から 18:00)

定員 先着順 80名

申込方法 11月25日(水)までに申込書(下記申込先へご請求ください)を郵送・
FAXでお送り下さい。
または申込みフォームからお申込みください。

参加費は振込みまたは現金書留にてご送金ください。
(振込先) みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No. 1106150
色材協会中部支部
(現金送金先) 下記申込先と同じ送付先まで現金書留にてご送金ください。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

23 >> [戻る](#)

色材分析講座

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (社)日本化学会 (財)名古屋市工業技術振興協会
中部塗装技術研究会 東海化学工業会 愛知工研協会
日本塗装技術協会 日本顔料技術協会 (社)表面技術協会中部支部
(社)高分子学会東海支部 (社)日本油化学会東海支部
日本接着学会中部支部 日本色彩学会東海支部
名古屋テキスタイル研究会 (社)日本印刷学会中部支部
画像技術研究会 中部デザイン協会 中部プラスチック技術振興会

日 時 平成21年10月1日(木) 13:00~17:00

場 所 名古屋市工業研究所 管理棟(3F、第1会議室)
名古屋市熱田区六番3丁目 4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

この度、(社)色材協会中部支部では「色材分析講座」を企画致しました。

この企画の目的は、色材開発における最新の機器分析事例紹介の場を設け、聴講者の皆様の日頃の開発の糧として頂くことにあります。皆様におかれましては、最新の分析事例に触れて頂く機会としてお役に立つものと存じます。多数のご参加をお待ちしております。

- 13:05-13:30 高分子材料組成、構造解析事例の紹介
(株)日東分析センター 松尾 大輔 氏
- 13:30-13:55 プリンター・印刷関連分野の分析
(株)東レリサーチセンター 荻野 純一 氏
- 13:55-14:20 イメージング IR による高分子融着界面解析
(株)日産アーク 長谷川 利則 氏
- 14:20-14:45 走査型プローブ顕微鏡 (SPM) による塗膜表層の機能性評価に関する研究
関西ペイント(株) 田中 淳一 氏
- 14:45-15:10 TOF-SIMS による色材分析事例
(株)住化分析センター 寺谷 武 氏
- 15:10-15:30 休憩
- 15:30-16:30 各粒度分布測定原理と特長
ベックマン・コールター (株) 楊 逸明 氏
- 16:30-16:55 ゼータ電位測定と分散安定性；二酸化チタンの表面処理と分散剤の組成要因
ビックケミー・ジャパン(株) 若原 章博 氏

参加費 3,000 円(予稿集代、消費税含む)

定員 100 名

申込方法 申込書を郵送の上、9 月 25 日(金)までに
みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座
No. 1106150 色材協会 中部支部宛 振込み
または現金書留にてご送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄 2 丁目 17-22 中部科学技術センター内
色材協会中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

22 >> [戻る](#)

色材オブザベーション

東レ(株) オートモーティブセンター見学会

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (社)日本化学会, 日本接着学会, (社)日本塗料工業会,
(財)名古屋市工業技術振興協会, (社)日本油化学会東海支部,
中部塗装技術研究会, 愛知工研協会, (社)高分子学会東海支部,
画像技術研究会, 名古屋テキスタイル研究会,
(社)表面技術協会中部支部, 東海化学工業会

先の見えない不況の中、新技術、新商品の開発がこれまで以上に求められています。今回、東レ(株)様のご厚意により、2008年6月に開所したオートモーティブセンターを見学させていただきます。同センターは、東レグループが保有する先端材料と技術を融合し、顧客と共同で自動車向けの部品やシステムを開発する拠点として設置されたものです。また、自動車分野などで軽量化と安全性の確保を両立し、環境・エネルギー問題に寄与することが期待されている炭素繊維複合材料についてご講演いただきます。この機会に是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時 平成21年9月15日(火)13:30~16:00

見学先 東レ株式会社 オートモーティブセンター
(〒455-8502 名古屋市港区大江町9-1)

集合場所

東レ(株)名古屋事業場 第一工場内 オートモーティブセンター1階ロビー
※第一工場通用門受付にて受付後、オートモーティブセンター・ロビーにお集まり下さい。

(交通)名鉄常滑線「大江駅」下車 徒歩20分

名古屋市営バス「神宮東門」乗車、「東橋」下車 徒歩2分

注1:市バスの運行本数は少ないため事前に交通局ホームページでご確認下さい。

注2:駐車場がありません。お車での来場はご遠慮下さい。

スケジュール

13:20 東レ(株)名古屋事業場 オートモーティブセンター1階ロビー集合
13:30 挨拶、オートモーティブセンター概要説明

14:00~15:00 オートモーティブセンター見学(写真撮影はご遠慮下さい)
15:15 講演「炭素繊維の用途展開について」
講師 オートモーティブセンター副所長 山中 亨 氏
15:45 質疑応答
16:00 終了、解散

定 員 50名(先着順)

注:同業他社の方の参加はお断りさせていただきます。予めご承知おき下さい。

参加費 会員・協賛団体 3,000円, 一般4,000円(消費税を含む)

申込方法 申込書(下記にご請求ください)に所定事項をご記入の上、郵送、FAX、
また[申込みフォーム](#)からお申込み下さい。
参加費は9月8日(火)までに、(1)銀行振込:みずほ銀行 名古屋支店
普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部宛、または(2)現金書留の
いずれかでご送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 (財)中部科学技術センター内
(社)色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469
(財)中部科学技術センター 学協会事務局 <http://www.c-goudou.org/>
なお、本件について見学先企業様への直接のお問い合わせはご遠慮願います。

>>

21 >> [戻る](#)

色材セミナー 『 ナノ材料の安全性と応用』

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 愛知工研協会、画像技術研究会、(社)高分子学会東海支部、
中部デザイン協会、中部塗装技術研究会、中部プラスチック技術振興会、
東海化学工業会、(財)名古屋市工業技術振興協会、
名古屋テキスタイル研究会、(社)日本化学会東海支部、日本色彩学会、
日本接着学会中部支部、日本デザイン協会、(社)日本塗料工業会、
(社)日本油化学会東海支部、(社)表面技術協会中部支部

日 時 平成21年3月12日(木) 13:00~17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第2会議室(管理棟3F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

近年、ナノテクノロジーに代表されるように微細加工技術が急速に進展し、様々な応用分野に大きな影響を与えています。色材分野に於いても、意匠性、機能性など高付加価値化の流れの中でその裾野を広げてきています。既に実験室レベルから産業レベルの生産量になり、適用分野の拡大に向けて実用化を加速させようとの意欲が高まってきました。その一方で、ナノ粒子に対する不安要因についての問題が提起されています。ナノ材料を発展させる為には安全衛生上の問題についても十分に考えておかなければなりません。

本セミナーではナノ粒子に関して、材料を提供するメーカー、使用するユーザーの立場から興味を持って頂ける様、新規ナノ材料を紹介し、ナノ粒子の合成法として有機無機ナノコンポジット化を解説すると共に、現状、まだ未知な部分が多いナノ粒子の安全性に関して、毒性評価の現状をわかりやすく解説して戴きます。

今回の企画は、皆様の会社におかれましても様々なシーンで参考になるものと確信致しております。多数のご参加をお待ちしております。

演題・講師

1. 光触媒活性のない酸化チタンナノ材料を作る方法

兵庫県立大学大学院 工学研究科 助教 加藤 太一郎

2. コア/シェル無機ナノ粒子の作製およびそのナノコンポジット

株式会社 K R I 専務取締役 土岐元幸

3. ナノ材料粒子の有害性について

国立医薬品食品衛生研究所 毒性部 部長 菅野 純

参加費 会員・協賛団体 6,000 円、一般 9,000 円、学生 2,000 円
(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 会員 無料、 会員外 500 円
(管理棟 2F、交流フロア 17:00~18:00)

定 員 先着順 100 名

申込方法 3月5日(木)までに申込書を郵送またはFAXの上、
会費は、みずほ銀行 名古屋支店 普通預金 口座 No.1106150
色材協会 中部支部宛 振込み、
または下記申込先まで現金書留にてご送金下さい。

申込先 〒460-0008
名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内

色材協会 中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

20 >> [戻る](#)

分析機器展示会

－ 08 色材研究発表会共同開催－

主 催 色材協会中部支部

協 賛 日本化学会 名古屋市工業技術振興協会 中部塗装技術研究会
東海化学工業会 愛知工研協会 日本塗装技術協会
日本顔料技術協会 表面技術協会中部支部 高分子学会東海支部
日本油化学会東海支部 日本接着学会中部支部 日本色彩学会東海支部
名古屋テキスタイル研究会 日本印刷学会中部支部 画像技術研究会
中部デザイン協会 中部プラスチック技術振興会

日 時 平成20年9月11日(木)13:00～17:00

会 場 名古屋市工業研究所 展示室(管理棟 1F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄, 市バス, 「六番町」下車, 南西へ徒歩約2分)

色材研究発表会の場を利用し分析機器展示会を企画致しました。皆様におかれましては、最新の分析機器類に触れて頂く機会としてお役に立つものと存じます。
オプションとして事前分析依頼も可能です。
多数のご参加をお待ちしております。

1. SEM/TEM用サンプルセパレーション装置等
浜松ホトニクス(株), 電話 053-584-0250
担当: 川上様, kawakami☆crl.hpk.co.jp
2. 有機合成装置
轟産業(株), 電話 052-565-1908
担当: 石田様, eiichi.ishida☆todorokisangyo.co.jp
3. 遠心沈降式粒度分布・分散安定性分析装置 マイクロチップ方式微量サンプル粘度計
日本ルフト(株), 電話 03-3847-6880
担当: 佐藤様, k.sato☆nihon-rufuto.com

4. 動的濡れ性, 疎水性粉体濡れ性試験機
(株)レスカ, 電話 042-582-4711
担当: 宝泉様, housen☆rhesca.jp
5. 各種カタログ展
エスアイアイナノテクノロジー(株), 電話 052-935-8595
担当: 池田様, isao.ikedai☆siint.co.jp
6. インクジェット簡易吐出実験セット
クラスターテクノロジー(株), 電話 06-6726-2711
担当: 新保様, h_shinbo☆cluster-tech.co.jp
7. レオメーター(HAAKE), 接触角測定装置
英弘精機(株), 電話 03-5352-2911
担当: 清水様, shimizu☆eko.co.jp
8. 高速度ビデオカメラ HPV-1 等
(株)島津製作所, 電話 054-285-0124
担当: 中井様, t-nakai☆shimadzu.co.jp
9. 分光蛍光光度計, 紫外可視分光光度計
日本分光(株), 電話 052-452-6031
担当: 尾本様, noriaki.omoto☆jasco.co.jp
10. 卓上傾斜切削機, FT-IR, 超小型ラマン装置
(株)NEAT, 電話 052-764-3311
担当: 加藤様, kato_naoki☆neat21.co.jp
11. 粘弾性測定装置
日本シベルヘグナー(株), 電話 03-3767-4510
担当: 宮本様, tp.labtyo☆dksh.com

事前サンプル分析

事前にサンプルを送付頂けば, 当日解析結果の説明を受けることが可能です。

ご希望の方は上記連絡先に直接ご相談下さい。

(応募多数の場合は点数調整致しますのでご容赦下さい。)

事務連絡先 東亜合成(株)高分子材料研究所 森 嘉男
TEL: 052-611-9913, FAX: 052-613-1868
E-mail: yoshio_mori☆mail.toagosei.co.jp

>>

19 >> [戻る](#)

色材アドバンスセミナー2008

—最新の顔料微粒子の応用と3次元計測技術の紹介—

主 催 色材協会中部支部

協 賛 日本化学会、名古屋市工業技術振興協会、日本塗料工業会、
日本塗装技術協会、中部塗装技術研究会、東海化学工業会、
愛知工研協会、日本顔料技術協会、表面技術協会中部支部、
高分子学会東海支部、日本油化学会東海支部、日本接着学会中部支部、
日本色彩学会東海支部、日本印刷学会中部支部、日本セラミックス協会、
東海支部画像技術研究会、中部デザイン協会、中部プラスチック技術振興会、
名古屋テキスタイル研究会、化学工学会

日 時 平成20年11月27日(木)13:00~17:00 (講演終了後、交流会 ~18:00)

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室 (管理棟3F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

染料・顔料・インキ・塗料などの色材は、製品の高機能化・高意匠化とともに、単に染色・着色するという用途以外に、「機能性色素」としての開発研究が行われています。そこで今回は、液晶ディスプレイ用カラーフィルターや建築用仕上げ塗材等への顔料微粒子の応用について、最新的话题を提供して頂きます。

さらに、材料の高機能化に伴い、それを評価する分析技術が求められていますが、従来の電子顕微鏡では困難であった3次元計測を可能にした、電子線トモグラフィーによる「ナノ構造」の観察技術を紹介して頂きます。多数の方々の参加をお待ちしております。

演題・講師

1. 電子線トモグラフィー法で見る高分子材料の立体構造
京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 高分子機能工学部門 陣内 浩司
2. 顔料の微粒子化及びカラーフィルターへの適用
大日精化工業株式会社 技術研究センター 坂本 茂
3. カプセル化技術を利用した新規着色粒子の研究と水性多彩模様塗料の応用
関西ペイント株式会社 CM研究所 第3研究部 森 みどり

参加費 会員・協賛団体 6,000 円、 一般 9,000 円、 学生 2,000 円
(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費 (講師を囲んで) 会員 無料、協賛団体・一般 500 円
(管理棟 2 F、交流フロアー 17:00 から 18:00)

定 員 先着順 80 名

申込方法 11 月 21 日(金)までに申込書を郵送または F A X でお送り下さい。
参加費は振込みまたは現金書留にてご送金ください。
申込書は、下記申込先へご請求下さい。

(振込先) みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部
(現金送金先) 下記申込先と同じ送付先まで現金書留にてご送金ください。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄 2 丁目 17-22
中部科学技術センター内 色材協会中部支部
T E L 052-231-3070 F A X 052-204-1469

>>

18 >> [戻る](#)

色材オブザベーション 浜松ホトニクスおよびヤマハ工場見学会

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (社)日本化学会 日本接着学会 (社)日本塗料工業会
(財)名古屋市工業技術振興協会 (社)日本油化学会東海支部
中部塗装技術研究会, 愛知工研協会 (社)高分子学会東海支部
画像技術研究会 名古屋テキスタイル研究会,
(社)表面技術協会中部支部 東海化学工業会,

今回は浜松ホトニクス(株)およびヤマハ(株)様のご厚意により、ニュートリノの観測に使用される世界最大の光電子増倍管をはじめとする光センサや、分析機器等に使用される光源用ランプなどを製造する浜松ホトニクス豊岡製作所と、管楽器製造では世界一の規模を誇るヤマハ豊岡工場を訪問し、世界的ブランドの「モノづくり」の開発・製造現場を見学させていただきます。浜松ホトニクス豊岡製作所は小柴昌俊氏のノーベル物理学賞受賞に貢献した光電子増倍管を開発・製造したことで知られており、ここで製造される光センサなどの製品は分析・医療・学術分野から産業分野まで幅広く利用されています。ヤマハ豊岡工場では熟練した職人の「匠の技」と最先端技術との融合が世界に

誇るヤマハブランドを支えています。この機会に是非ともご参加下さいますようお願いいたします。

日 時 平成20年6月19日(木)8:15~18:00

見学先 浜松ホトニクス株式会社 豊岡製作所
〒438-0193 静岡県磐田市下神増314-5

ヤマハ株式会社 豊岡工場
〒438-0192 静岡県磐田市松之木島203

集合場所 JR名古屋駅西口(参加者には集合場所を記した地図をお送りします)

スケジュール

8:15	名古屋駅西口集合
8:30	出発(貸切バス乗車、名古屋高速・東名高速道路経由)
10:30	浜松ホトニクス 豊岡製作所到着
10:30~12:30	工場見学 (概要説明、見学、質疑応答等)
12:30~13:00	昼食(弁当を用意します)
13:15	浜松ホトニクス 豊岡製作所 出発
13:30	ヤマハ 豊岡工場 着
13:30~15:30	工場見学 (概要説明、見学、質疑応答等)
15:45	ヤマハ 豊岡工場 出発
18:00頃	名古屋駅到着、解散

定 員 50名(先着順)

参加費 会員・協賛団体 7,000円, 一般 10,000円(昼食、消費税を含む)

申込方法

申込書(下記申込先へご請求下さい)に所定事項をご記入の上、郵送またはFAXでお申込み下さい。

参加費は6月13日(金)までに、

(1)銀行振込:みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 色材協会中部支部宛、
または、(2)現金書留のいずれかでご送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
(社)色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

なお、本件について見学先企業様への直接のお問い合わせはご遠慮願います。

>>

17 >> [戻る](#)

色材セミナー 『 感性、デザイン、ものづくり 』

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 愛知工研協会、画像技術研究会、(社)高分子学会東海支部、
中部デザイン協会、中部塗装技術研究会、中部プラスチック技術振興会、
東海化学工業会、(財)名古屋市工業技術振興協会、名古屋テキスタイル研究会、
(社)日本化学会東海支部、日本色彩学会、日本接着学会中部支部、
日本デザイン協会、(社)日本塗料工業会、(社)日本油化学会東海支部、
(社)表面技術協会中部支部

日 時 平成 20 年 3 月 12 日(水) 13:00～17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第 1 会議室(管理棟 3F)
名古屋市熱田区六番 3 丁目 4 - 4 1
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約 2 分)

インターネットや携帯電話に代表されるように、私たちの日常生活は益々豊かさで便利さを増していますが、その一方で、消費者ニーズは益々多様化・個性化の時代を迎えています。これらを支える「モノづくり」は、消費者の感性を的確に製品開発に活かしたものでなくてはなりません。

本セミナーでは、カラーデザイン、化粧品業界および色材の立場から、感性を具現化する「ものづくり」の実例を紹介しながら、消費者のハートをつかむデザインのあり方と直面する技術的課題についてわかりやすく解説していただきます。

今回の企画は、皆様の会社におかれましても様々なシーンで参考になるものと確信致しております。

多数のご参加をお待ちしております。

演題・講師

1. 感性工学による製品の感性価値創造
～感性価値評価を製品開発(色彩計画)に生かす～

広島国際大学 心理科学部 感性デザイン学科 教授 柳瀬 徹夫

2. オイルワックス複合体の物性制御と感性に響く化粧品への応用

花王株式会社 ビューティケア研究センター
メイクアップビューティ研究所 柴田 雅史

3. 感性を触発させる色と質感

日本ペイント株式会社 デザインセンター ディレクター 三木 由夏

参加費 会員・協賛団体 6,000 円、一般 9,000 円、
学生 2,000 円(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで)

会員 無料、 会員外 500 円
(管理棟 2F、交流フロア 17:00~18:00)

定 員 先着順 100 名

申込方法

3月5日(水)までに申込書(申込書は下記申込先へご請求下さい)を郵送またはFAXの上、
会費は、みずほ銀行 名古屋支店 普通預金 口座 No. 1106150
色材協会 中部支部 宛 振込み、または下記申込先まで現金書留にてご送金下さい。

申込先

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

16 >> [戻る](#)

**色材協会創立80周年記念色材最先端技術見学会
シャープ(株)および凸版印刷(株)の大型液晶パネル関連工場見学会**

主 催 (社)色材協会

協 賛

(社)日本化学会, (社)日本塗料工業会, 日本塗料技術協会, 日本レオロジー学会,
日本接着学会, (財)名古屋市工業技術振興協会, 中部塗装技術研究会,
名古屋テキスタイル研究会, 日本顔料技術協会, 愛知県工業塗装協同組合,
愛知工研協会, 高分子学会東海支部

大画面液晶テレビの生産では、国内市場のみならず海外市場を睨んだ量産体制の強化が展開されています。今回はシャープ(株)および凸版印刷(株)様のご厚意により、大型液晶パネル製造からテレビ組立までを一貫して生産しているシャープ(株)亀山工場と、液晶テレビ用カラーフィルタを製造する凸版印刷(株)三重第一工場を訪問して、最新の製造設備を見学させていただきます。液晶パネルの製造では、カラーフィルタ製造においてフォトリソグラフィ方式やインクジェット方式が採用されるなど、色材と馴染みの深い技術が用いられています。この機会に是非ともご参加下さいますようお願いいたします。

日 時 平成 19 年 11 月 15 日(木) 9 : 00 ~ 16 : 30

見学先

シャープ株式会社 亀山工場 〒519-0198 三重県亀山市白木町幸川 464

凸版印刷株式会社 三重第一工場 〒519-1104 三重県亀山市関町白木一色 646-3

集合場所

J R 名古屋駅西口(参加者には集合場所を記した地図をお送りします)

スケジュール

9:00	名古屋駅西口集合
9:10	出発(貸切バス乗車、名古屋高速・東名阪経由)
10:30	亀山・関テクノヒルズ到着 ※2班に別れて見学します。(概要説明、見学、質疑応答等)
10:30~12:00	工場見学 A班:シャープ(株)、B班:凸版印刷(株)
12:00~13:15	昼食(バスで移動)
13:30~15:00	工場見学 A班:凸版印刷(株)、B班:シャープ(株)
15:10	亀山・関テクノヒルズ 出発
16:30頃	名古屋駅到着、解散

定 員 100名(定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込み下さい。)

参加費 会員・協賛団体 10,000円, 一般 15,000円(昼食、消費税を含む)

申込方法 所定事項を記入し FAX でお送り下さい

(下記同項目を記入し、E-mail での申し込みも可)。

参加費は、(1)現金書留 (2)銀行振込 のいずれかでご送金下さい。

銀行口座 三菱東京 UFJ 銀行 恵比寿支店 普通預金 No. 0929901 (社)色材協会

申込先

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-12-8 東京塗料会館 201 (社)色材協会
TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699 E-mail : shikizai☆poem.ocn.ne.jp
尚、同業者の方はお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。
本件について見学先企業様への直接のお問い合わせはご遠慮願います。

申込記入所定事項

色材協会創立80周年記念色材最先端技術見学会(H19.11.15)

氏名 所属学協会 会員番号

勤務先 所属部課名

所在地 〒

連絡先(TEL) (FAX) (E-mail)

参加費 (1)会員 ¥10,000 (2)会員外 ¥15,000

払込方法 (1)現金書留(月 日)(2)銀行振込(月 日)
(3)請求書希望

上記情報は、(社)色材協会事務局にて管理いたします。

>>

15 >> [戻る](#)

色材アドバンスセミナー2007 —材料表面・界面の評価、分析、改質—

主催 (社)色材協会中部支部

協賛 (社)日本化学会、(財)名古屋市工業技術振興協会、(社)日本塗料工業会、
日本塗装技術協会、中部塗装技術研究会、東海化学工業会、愛知工研協会、
日本顔料技術協会、(社)表面技術協会中部支部、(社)高分子学会東海支部、
(社)日本油化学会東海支部、日本接着学会中部支部、日本色彩学会東海支部、
(社)日本印刷学会中部支部、(社)日本セラミックス協会、
東海支部画像技術研究会、中部デザイン協会、中部プラスチック技術振興会、
名古屋テキスタイル研究会

日時 平成19年11月28日(水) 13:00~17:00
(講演終了後、交流会 ~18:00)

場所 名古屋市工業研究所 第1会議室 (管理棟3F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

色材の使われている塗料、インク、フィルム、樹脂等多くの分野において、表面・界面の接着・密着の問題を抱えています。その影響は、製品の高機能化、高付加価値化とともに更に重要な課題となり、その改良・改善法が活発に議論されています。

今回は、これら表面・界面に焦点を絞り、無機・有機・ポリマーの最表面分析、表面塗膜評価法、フィルム、粉体の改質・複合化技術についてご講演戴きます。塗料、フィルム、電子材料、化粧品、樹脂等、いろいろな分野の方々に役立つ情報が得られるものと確信しております。多数の方々の参加をお待ちしております。

演題・講師

1. TOF-SIMS による工業材料の最表面の分析
(株)日東分析センター 名古屋営業所 所長 宇野 佳孝
2. サイカスによる積層塗膜の付着強さ評価法
日本ペイント(株) R&D 本部 技術センター 課長 岩田 顕範
3. 常圧プラズマによる表面処理技術
積水化学工業(株)P2事業推進部 岩根 和良
4. 粒子の表面改質、複合化技術とその応用
(株)ホソカワ粉体技術研究所 福井 武久

参加費 会員・協賛団体 6,000 円、 一般 9,000 円、 学生 2,000 円
(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 1,000 円
(管理棟 2 F、交流フロアー 17:00 から 18:00)

定 員 先着順 80名

申込方法 11月21日(水)までに申込書を郵送またはFAXでお送りください。
(申込書は下記申込先へご請求ください)
参加費は振込みまたは現金書留にてご送金ください。
(振込先) みずほ銀行 名古屋支店
普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部
(現金送金先) 下記申込先と同じ送付先まで現金書留にてご送金ください。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

14 >> [戻る](#)

色材講演会—新製品紹介—

主 催 色材協会中部支部

協 賛 日本化学会，名古屋市工業技術振興協会，中部塗装技術研究会，
東海化学工業会，愛知工研協会，日本塗装技術協会，日本顔料技術協会，
表面技術協会中部支部，高分子学会東海支部，日本油化学会東海支部，
日本接着学会中部支部，日本色彩学会東海支部，名古屋テキスタイル研究会，
日本印刷学会中部支部，画像技術研究会，中部デザイン協会，
中部プラスチック技術振興会

日 時 平成19年6月20日(水) 13:00~17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第2会議室(管理棟 4F)，
交流会：交流フロアー(管理棟 2F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄，市バス，「六番町」下車，南西へ徒歩約2分)

本年も各分野で開発された新製品，新技術を世の中にご紹介頂く機会として本講演会を企画致しました。皆様におかれましてお役に立つものと確信致します。
発表終了後交流会を開催しますので，この機会に交流を深める場としてもご活用下さい。
多数のご参加をお待ちしております。

13:00~13:30 鉄塔補修用厚膜形防食塗装仕様「タワーバリアーシステム」について
(株)四国総合研究所，関西ペイント(株)

13:30~14:00 環境対応型外壁塗材「クリスタルウォール」
東亜合成(株)

14:00~14:30 やに止めに優れたエマルジョン塗料
大日本塗料(株)

14:30~15:00 皮脂軟化対応塗料 水性ハイシルク
日本ペイント(株)

15:00~15:30 低臭性常温硬化型メタクリル樹脂
三菱レイヨン(株)

15 : 30~16 : 00 スラリ-評価試験機 IKABUST JT シリーズについて
中央化工機(株)

16 : 00~16 : 30 環境対応型塗装機器について
旭サナック(株)

16 : 30~17 : 00 深さ方向分析に最適な卓上傾斜切削機のご紹介
(株)NEAT

協賛展示 紫外可視分光光度計 日本分光(株)
 振り子式粘弾性測定装置 (株)エー・アンド・デイ

参加費 会員・協賛団体 3,000 円, 一般 5,000 円(テキスト代, 消費税含む)
 交流会 1,000 円(管理棟 2F, 交流フロアー 17 : 00~18 : 00)

定 員 100 名

申込方法 申込書を郵送の上(申込書は下記申込先へご請求ください)
 6月1日(金)までに
 No. 1106150 色材協会中部支部 宛
 みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座
 振込みまたは現金書留にてご送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄 2 丁目 17-22 中部科学技術センター内
 色材協会 中部支部
 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

13 >> [戻る](#)

色材セミナー 「ナノ顔料における表面処理と機能性付与」

主 催 (社)色材協会中部支部
協 賛 (財)名古屋市工業技術振興協会, 東海化学工業会, 愛知工研協会
 中部プラスチック技術振興会, 中部塗装技術研究会, (社)日本化学会
 (社)高分子学会東海支部, (社)化学工学会東海支部
 日本油化学会東海支部, 日本接着学会中部支部, (社)日本塗装技術協会
 (社)日本セラミック協会東海支部, 画像技術研究会
 (社)表面技術協会中部支部, (社)中部日本プラスチック製品工業協会
 名古屋テキスタイル研究会

日 時 平成 19 年 3 月 15 日(木) 13:00~17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室(管理棟3F) 名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

ナノテクノロジーは米国で国家的戦略研究目標にされているように、革命的技術の一つとして各分野で研究が進められています。ナノ粒子を顔料として用いれば、従来にない飛躍的な性能の顔料を得ることが期待されます。

ここでは、カーボンナノチューブの作製、特徴および樹脂等への分散、ナノ顔料の機能性と化粧品への応用、塗料用ナノ顔料による機能性付与、およびインクジェットインクへのナノ顔料の応用について、各分野の最先端技術を基礎から応用までわかりやすく解説していただきます。

今回の企画は、皆様の会社におかれましてもきっとお役に立つものと確信致しております。多数のご参加をお待ちしております。

演題・講師

1. カーボンナノチューブの分散
名城大学 理工学部 教授 安藤 義則
2. ナノテクノロジーと化粧品
(株)資生堂 特許部長 福井 寛
3. 塗料用ナノ顔料による機能性付与
富士色素(株) 取締役社長 森 禎良
4. 微粒子顔料技術の応用(仮題)

参加費 会員・協賛団体 6,000 円、一般 9,000 円、学生 2,000 円
(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 1,000円
(管理棟2F、交流フロア 17:00~18:00)

定員 先着順100名

申込方法 3月9日(金)までに申込書を郵送またはFAXの上、会費は、
みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No. 1106150
色材協会 中部支部宛 振込み、
または下記申込先まで現金書留にてご送金下さい。
(申込書は下記へご請求下さい)

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

12 >> [戻る](#)

色材アドバンスセミナー 「中部から世界へ発信する新技術」

主催 (社)色材協会中部支部

協賛 (財)名古屋市工業技術振興協会、東海化学工業会、愛知工研協会、
中部プラスチック技術振興会、中部塗装技術研究会、(社)日本化学会東海支部、
(社)高分子学会東海支部、(社)化学工学会、日本油化学会東海支部、
日本接着学会中部支部、日本農芸化学会東海支部、(社)日本塗装技術協会、
日本セラミック協会東海支部、画像技術研究会、(社)表面技術協会中部支部、
(社)中部日本プラスチック製品工業協会、名古屋テキスタイル研究会

日時 平成18年12月6日(水) 13:00~17:00

場所 名古屋市工業研究所 第1会議室(管理棟 3F)
名古屋市熱田区六番3丁目 4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

日本企業の基礎体力が強化されたことに加え本格的な景気回復が到来した結果、各企業はこれまでの短期的な商品開発に加え、長期的な視野に立った研究開発にも注力するようになっていきます。

中部地区は産業の一大集積地域としてつとにその名を知られていますが、昨年の中部国際空港開港および愛知万博開催を契機に、さらにそのパワーを高め、世界に通用する技術開発を進めている企業が数多く存在します。

中部支部では本年より「色材アドバンスセミナー」を開催することになりました。初回は色材の枠を超え、中部地区で活動する企業の中から主題に叶う技術を紹介していただき、これからの技術開発を考える場を提供いたしますので、皆様の参加をお待ちしております。

発表終了後交流会を開催いたしますので、この機会に交流を深める場としてもご利用下さい。

講師・講題

1. 自動車塗装における環境対応
トヨタ自動車(株) 第一材料技術部 則武 義幸
2. 人口皮膚について
(株) ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング 大須賀俊裕
3. バイオ&健康サイエンスにおける光技術
浜松ホトニクス(株) 中央研究所 平松光夫
4. 再突入回収カプセルUSERS/REV熱防御系の開発および回収後評価の概要について
川崎重工業(株) 航空宇宙カンパニー 技術本部装備技術部 加藤純郎

参加費 会員・協賛団体 6,000円、一般 9,000円、学生 2,000円(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで)1,000円(管理棟2F、交流フロアー 17:00~18:00)

定員 先着順 80名

申込方法 11月24日(金)までに申込書を郵送またはFAXして下さい。
参加費は振込みまたは現金書留にてご送金下さい。
申込書は下記申込先へご請求ください。

(振込み先) みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 色材協会中部支部
(現金送金先) 下記申し込み先と同じ送付先まで現金書留にてご送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22
中部科学技術センター内色材協会中部支部

>>

11 >> [戻る](#)

色材講演会 一新製品紹介一

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (社)日本化学会 (財)名古屋市工業技術振興協会 中部塗装技術研究会
東海化学工業会 愛知工研協会 日本塗装技術協会 日本顔料技術協会
(社)表面技術協会中部支部 (社)高分子学会東海支部
(社)日本油化学会東海支部 日本接着学会中部支部 日本色彩学会東海支部
名古屋テキスタイル研究会 (社)日本印刷学会中部支部 画像技術研究会
中部デザイン協会 中部プラスチック技術振興会

日 時 平成 18 年 7 月 5 日(水) 10:00~17:00

場 所 名古屋市工業研究所
第 2 会議室(管理棟 4F)、交流会：交流フロアー(管理棟 2F)
名古屋市熱田区六番 3 丁目 4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約 2 分)

昨年に引き続き、各分野で開発された新製品、新技術を世の中にご紹介頂く機会として本講演会を企画致しました。皆様におかれましてもきっとお役に立つものと確信致しております。

発表終了後交流会を開催しますので、この機会に交流を深める場としてもご活用下さい。多数のご参加をお待ちしております。

<< 発表時刻、タイトル、発表企業 >>

10:00~10:30 環境対応塗装機器について
旭サナック(株)

10:30~11:00 測色診断ソフトウェア
コニカミノルタセンシング(株)

11:00~11:30 赤外顕微鏡と IR イメージング
(株)パーキンエルマージャパン

11:30~12:00 蛍光X線分析によるRoHS/ELVへの対応

エスアイアイ・ナノテクノロジー(株)

- 13:00~13:30 自動車補修塗料市場における環境対応型塗料について
関西ペイント(株)
- 13:30~14:00 遮熱塗料「エコクールシリーズ」・路面用遮熱塗料「エコクールペイ
ブ」
大日本塗料(株)
- 14:00~14:30 落書き防止、貼り紙防止塗料 「マジックアート/Vマジック」
大日本塗料(株)
- 14:30~15:00 水性塗装システム 「オーデエコライン VerⅢ」
日本ペイント(株)
- 15:00~15:30 含フッ素有機機能材料
ネオス(株)
- 15:30~16:00 屈折率調整用酸化チタン
石原産業(株)
- 16:00~16:30 新規顔料および水系塗料用光安定剤
クラリアントジャパン(株)
- 16:30~17:00 無機顔料用分散剤
東亜合成(株)
- 協賛展示 蛍光分光光度計等
日本分光(株)
- 参加費 会員・協賛団体 3,000円、一般 5,000円(テキスト代、消費税含
む)
交流会 1,000円(管理棟2F 交流フロアー 17:00~18:00)
- 定員 100名
- 申込方法 申込書(下記申込先へご請求下さい)を郵送の上、6月30日(金)までに
みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150
色材協会 中部支部宛 振込みまたは現金書留にてご送金下さい。
- 申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内

>>

10 >> [戻る](#)

色材オブザベーション 「シャープ株式会社 亀山工場見学会」

申込ありがとうございました。定員となりましたので締め切りとさせていただきます。(5月29日)

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (社)日本化学会, (財)名古屋市工業技術振興協会, 愛知工研協会,
中部塗装技術研究会, 名古屋テキスタイル研究会, 日本顔料技術協会,
日本色彩学会東海支部, (社)日本流行色協会, 愛知県工業塗装協同組合

テレビ放送のデジタル化と高精細なハイビジョン放送の普及により、大画面の薄型テレビの需要は今後も一層の増加が見込まれています。今回はシャープ(株)様のご厚意により、大型液晶ディスプレイパネルの日本最大級の製造工場である亀山工場を訪問し、液晶技術に関するミニ講演をしていただくとともに最新の製造設備の見学を予定しています。液晶テレビにはフルカラー表示を実現するためにRGB3色のカラーフィルターが用いられ、画面の高精細、高輝度、高色純度などを追求するうえで、色材の関わる技術は液晶テレビを支える要素技術の1つとして重要な役割を果たしています。この機会に是非ともご参加下さいますようお願いいたします。

日 時 平成18年7月21日(金)12:45~19:00

見 学 先 シャープ株式会社 亀山工場
〒519-0198 三重県亀山市白木町幸川464番 TEL:0595-84-1221(大代)

集合場所 JR名古屋駅西口(参加者には集合場所を記した地図をお送りします)

スケジュール

- | | |
|-------|------------------------|
| 12:45 | 名古屋駅西口集合 |
| 13:00 | 出発(貸切バス乗車、名古屋高速・東名阪経由) |
| 14:45 | シャープ株式会社 亀山工場 到着 |

15:00～17:00 工場概要説明、ミニ講演、工場見学、質疑応答 等

「シャープ液晶技術のご紹介」シャープ株式会社 亀山総務部 副参事 荒田英治 氏

17:10 シャープ株式会社 亀山工場 出発

19:00 名古屋駅到着、解散

定 員 先着順 50名

参加費 会員・協賛団体 5,000円, 一般6,000円(消費税を含む)

申込方法 申込書(下記申込先へご請求下さい)を郵送またはFAX送信の上、
7月15日(金)までに、
みずほ銀行名古屋支店 普通預金口座 No.1106150
色材協会中部支部宛 振込みまたは現金書留にてご送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
(社)色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469
尚、本件についてシャープ(株)亀山工場への直接のお問い合わせは
ご遠慮願います。

>>

09 >> [戻る](#)

色材セミナー

——急ピッチで進展するインクジェット新技術——
インクジェットの産業用途への展開

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (財)名古屋市工業技術振興協会 愛知工研協会 中部塗装技術研究会 繊維学
会

東海化学工業会 日本塗装技術協会 日本顔料技術協会 (社)日本写真学会
(社)日本油化学会東海支部 日本接着学会中部支部 日本画像学会
画像電子学会 映像情報メディア学会東海支部 電子情報通信学会東海支部
画像技術研究会 名古屋テキスタイル研究会 愛知県工業塗装協同組合
日本色彩学会 東海支部 (社)高分子学会東海支部
(社)日本印刷学会中部支部 中部デザイン協会

日 時 平成18年3月15日(水) 13:00～17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室
名古屋市熱田区六番町3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩2分)

デジタルカメラやデジタルビデオなど、家庭に著しく普及してきた電子機器等々。この情報装置の一翼を担う、プリンターなどの出力機器の技術革新も著しく、取扱いも容易になり、身近な存在となっています。

今回、これら電子機器を支えるジェットインクや、印刷機構、更には構成する原料の耐久性など基礎となる技術から、実際に使用するまで、専門技術もふまえ、下記色材セミナーを企画しました。

このセミナーにより、デジタル写真のプリント品質の向上など、家庭や企業で使用する立場でも新たな考え方が得られると思います。講演会終了後、講師を囲んで技術交流会を開催致します。皆様のご参加をお待ちします。

1. インクジェットの産業用市場への「浸透」ーザール方式インクジェットの応用ー
ザールジャパン株式会社 日本代表 太田徳也
2. 最新のカラープリンタの進化
セイコーエプソン株式会社 IJP 技術開発部 主事 金谷美春
3. 大型インクジェットの新技术と課題
株式会社ミマキエンジニアリングインク メディア開発部 部長 大西 勝
4. 捺染用インクジェットの展開
コニカミノルタ IJ 株式会社 事業推進部 部長 安斉秀行

参加費

会員・協賛団体 8,000 円、一般 10,000 円 学生 3,000 円(テキスト代、消費税含む)

技術交流会費(講師を囲んで) 2,000 円(17:30~19:00 2F 交流フロアー)

定 員 先着順 80 名

申込方法 3月10日までに申込書を郵送または、FAXして下さい。

(申込書が必要な方は下記申込先へご連絡ください)

参加費は振込み、または現金書留にてご送金ください。

(振込先) みずほ銀行 名古屋支店

普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部

(現金送金先) 下記申込先と同じ送付先でお願いします。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22
中部科学技術センター内 色材協会中部支部
TEL : 052-231-3070 FAX : 052-204-1469

>>

08 >> [戻る](#)

色材パネルディスカッション

「色材の明日を考える」ー自然・生物及び芸術の世界に学ぶー

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (財)名古屋市工業技術振興協会、東海化学工業会、愛知工研協会
中部プラスチック技術振興会、中部塗装技術研究会
(社)日本化学会東海支部、(社)高分子学会東海支部、光化学協会
(社)日本油化学会東海支部、日本接着学会中部支部
日本セラミックス協会東海支部、日本顔料技術協会
(社)表面技術協会中部支部、日本色彩学会東海支部
(社)日本印刷学会中部支部、画像技術研究会、中部デザイン協会
日本塗装技術協会、(社)中部日本プラスチック製品工業協会
愛知県プラスチック成形工業組合、名古屋テキスタイル研究会
(社)日本流行色協会

日 時 平成17年12月5日(月) 13:00~17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室(管理棟 3F)
名古屋市熱田区六番3丁目 4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

人間は自然の一部であり、それらと調和を保ちつつ未知の自然へ積極的にアプローチを図るとのコンセプトのもとに開催された「愛・地球博」は多くの参加者の共感を得て成功裏に幕を閉じました。

「色材」においても日常の狭い専門領域や目先の商品開発から離れ、高い立場からこれを俯瞰し明日の技術や商品開発のあるべき姿を議論する必要性が痛感されます。

本パネルディスカッションはそのような意図のもと明日を語る上で自然や生物、芸術の世界が参考になるのではないかとの思いから企画されました。多彩な講師をお招きしておりますので、参加者の皆様とのご意見も交えつつ有意義な会といたしたいと存じます。多数のご参加をお待ちしております。

13:00~16:00

モルフォ蝶の構造色と色材
大阪大学大学院教授 木下修一

曜変天目茶碗の美と復元技術
土岐市立陶磁器試験場 主任研究員 大平 修

構造色と色彩工業
関西ペイント(株) SP 研究所所長 中畑顕雅

日産のデザイン戦略
日産自動車(株) デザイン本部カラーデザイン部 部長 牧野克己

16:10~17:00

パネルディスカッション(コーディネーター：阪大教授 木下修一)

参加費 会員・協賛団体 6,000 円、一般 9,000 円
学生 2,000 円(テキスト代、消費税含む)

定 員 100 名

申込方法

申込書を郵送またはFAXで連絡の上、11月25日(金)までに
みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 色材協会 中部支部宛
振込みまたは現金書留にてご送金下さい。
(申込書は、下記申込先へご請求下さい)

申込先

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

07 >> [戻る](#)

色材オブザベーション 独立行政法人産業技術総合研究所中部センター見学会

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (財)名古屋市工業技術振興協会, 愛知工研協会, 中部塗装技術研究会,

名古屋テキスタイル研究会, 日本顔料技術協会, 日本色彩学会東海支部,
(社)日本流行色協会, 愛知県工業塗装協同組合

今回は、日本最大級の公的研究機関である独立行政法人産業技術総合研究所の中部地方における拠点である中部センターを訪問し、最新の研究成果について見学します。

日 時 平成 17 年 7 月 21 日 (木) 13:30~16:30

見学先 独立行政法人産業技術総合研究所 中部センター
〒463-8560 名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞 2266-96
TEL:052-736-7000(代)

中部センターの紹介、ミニ講演(2件)、所内見学を予定しております。

集合場所 中部センターエントランス

大曽根駅より、ゆとり〜とライン(ガイドウェイバス)
志段味スポーツランド経由「中志段味」行き、
「志段味サイエンスパーク」下車、徒歩 1分

地下鉄東山線藤が丘より、市バス「藤丘12」系統「中志段味」行き、
「志段味サイエンスパーク」下車、徒歩 1分。

(参加者には集合場所を記した地図をお送りします)

集合時間 13:20

定 員 先着順 30名

参加費 会員・協賛団体 4,000円, 一般 5,000円(消費税を含む)

申込方法 申込書を郵送またはFAX送信の上、7月15日(金)までに、
みずほ銀行名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 色材協会中部支部宛
振込みまたは現金書留にてご送金下さい。

申 込 先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

尚、本件について産業技術総合研究所 中部センターへの直接のお問い合わせはご遠慮願います。

>>

06 >> [戻る](#)

色材講演会 一新製品紹介一

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (財)名古屋市工業技術振興協会 中部塗装技術研究会 東海化学工業会
愛知工研協会 日本塗装技術協会 日本顔料技術協会 (社)表面技術協会中部
支部 (社)高分子学会東海支部 (社)日本油化学会東海支部
日本接着学会中部支部 日本色彩学会東海支部 (社)日本印刷学会中部支部
画像技術研究会 中部デザイン協会 中部プラスチック技術振興会
愛知県工業塗装協同組合 名古屋テキスタイル研究会

日 時 平成17年7月13日(木) 9:45~17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室(管理棟3F)
名古屋市熱田区六番3丁目4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

産業の空洞化が叫ばれる今日、国内産業の生き残りの重要な「鍵」はユニークな新製品開発にあると言っても過言ではありません。そうした状況の中、各分野で開発された新製品、新技術を世の中にご紹介頂く機会として、本講演会を企画致しました。今回の企画は、皆様の会社におかれましてもきっとお役に立つものと確信致しております。多数のご参加をお待ちしております。

9:45-10:15 可視光応答型光触媒(V-CAT)
豊田通商(株)

10:15-10:45 Ag及びCu系金属ナノ粒子ーその特徴と導電性材料への応用ー
石原産業(株)

10:45-11:15 電析法によるフィルム型カラフル太陽電池の作製
岐阜大工

11:15-11:45 2,4-ジエチルグルタル酸(DEGA)およびその無水物
協和発酵ケミカル(株)

12:45-13:15 エポキシ樹脂内包マイクロカプセル
中京油脂(株)

- 13:15-13:45 機能性単分散微粒子
東亜合成(株)
- 13:45-14:15 沈降レス電着塗料 パワーフロート
日本ペイント(株)
- 14:15-14:45 アクリルシリコンエマルションについて
三菱レイヨン(株)
- 14:45-15:00 休憩
- 15:00-15:30 ジェルジェットプリンター
(株)リコー
- 15:30-16:00 新製品磁気浮上型レオメーターについて
ティ・エイ・インスツルメント・ジャパン(株)
- 16:00-16:30 画像処理による表面評価
(株)ナカデン
- 16:30-17:00 最新ダイヤモンド ATR 装置による塗料樹脂材料分析
(株)エス・ティ・ジャパン

参加費 会員・協賛団体 3,000 円、一般 5,000 円(テキスト代、消費税含む)

定員 100 名

申込方法 申込書を郵送の上、6 月 20 日(月)までに(申込書は下記申込先へご請求下さい)

みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部

宛振込み

または現金書留にてご送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄 2 丁目 17-22 中部科学技術センター内
色材協会中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

05 >> [戻る](#)

色材セミナー

――環境を配慮した新技術および機能性塗料――

色材講演会

主催 (社)色材協会中部支部

協賛 (財)名古屋市工業技術振興協会 愛知工研協会 中部塗装技術研究会
(予定) (社)日本化学会東海支部 日本デザイン協会
(社)日本油化学会東海支部 日本接着学会中部支部 日本画像学会
画像電子学会 映像情報メディア学会東海支部
(社)電子情報通信学会東海支部 画像技術研究会 名古屋テキスタイル研究会
愛知県工業塗装協同組合 日本色彩学会東海支部 (社)高分子学会東海支部
(社)日本印刷学会中部支部 中部デザイン協会

日時 平成17年3月17日(木) 13:00~17:00

場所 名古屋市工業研究所 第1会議室
名古屋市熱田区六番町3丁目4-41
地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩2分

塗料における新しい手法が塗料業界を中心に各方面で検討されています。日ごとに関心の高まる環境問題も、その解決に向けた新技術、新規手法の開拓が着々と進んでいます。トヨタ自動車のスーパーシルバーパールに見られるようにデザインとのマッチングで、ニューカラーの創出、また機能性を限りなく追及し、開発された新規の塗料など、新技術のすそのは広がっています。

今回の色材セミナーでは飛躍する世界の自動車業界をリードするトヨタ自動車のニューカラーの新技術の紹介と最近、特に話題になっている画期的な機能性塗料を紹介します。皆さまのご参加をお待ちしています。

1. クラウンマジェスタのプレミアムシルバーパールの誕生(案)

トヨタ自動車株式会社	デザイン開発室	北橋 誠一郎
	第1材料技術部塗装設計室	浅井 幹雄

2. 自己治癒性塗料について

ナトコ株式会社	研究所 所長	川上 進
---------	--------	------

3. 遮熱塗料

日本ペイント販売株式会社	建設塗料部推進グループ	金森 博
--------------	-------------	------

4. 新車塗膜用保護フィルムについて

関西ペイント株式会社 自動車塗料本部 機能部課長 赤木 雄

参加費 会員・協賛団体 6000円、一般 8000円、学生 3000円
(テキスト代、消費税含む)

定員 先着順 80名

申込方法 3月8日(金)までに申込書を郵送するか
(申込書が必要な方は、下記申込先へお申し込みください)
参加費を振込み、または現金書留にて下記まで御送金ください。

(振込先) みずほ銀行 名古屋支店
普通預金口座 No. 1106150 色材協会中部支部
(現金送金先) 下記申込先と同じ送付先でお願いします。

申込先 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会中部支部
郵便番号460-0008
TEL : 052-231-3070
FAX : 052-204-1469

>>

04 >> [戻る](#)

色材パネルディスカッション 「色素増感太陽電池の最近の動向」 —高効率化、カラフル化、プラスチック化—

主催 (社)色材協会中部支部

協賛 (財)名古屋市工業技術振興協会, 東海化学工業会, 愛知工研協会, 日本顔料技術協会

(社)日本化学会東海支部, (社)表面技術協会中部支部, (社)高分子学会東海支部
(社)日本油化学会東海支部, 日本接着学会中部支部, 日本色彩学会東海支部
電子情報通信学会東海支部, 中部エレクトロニクス振興会, 日本光化学協会
(社)日本材料学会東海支部, 日本太陽エネルギー学会, (社)電池工業会, エネルギー・資源学会
(社)電気化学会東海支部

日時: 平成16年10月27日(水) 13:00-17:00

場所：名古屋市工業研究所 第1会議室
名古屋市熱田区六番町3丁目4-41
(地下鉄, 市バス, 「六番町」下車, 南西へ徒歩2分)

次世代太陽電池として、実用化間近とも言われ、注目を浴びる色素増感太陽電池。高効率化、カラフル化、プラスチック化、固体化など最新の事情を、最前線でご活躍中の研究者に講演していただき、現状の問題点、将来性などを徹底討論していただきます。

13:00-15:30

1. 色素増感太陽電池の現状と課題 岐阜大院工 教授 箕浦秀樹
2. 色素増感太陽電池の実用化に向けて —カラフル太陽電池の開発—
(株)林原生物化学研究所
東京研究センター センター長 松井文雄
3. 全固型体色素増感太陽電池の試み 静岡大学 助教授 昆野昭則
4. チタニアナノワイヤーを用いた色素増感太陽電池の高効率化
京都大学 足立基斎
5. 色素増感太陽電池の実用化に向けて 桐蔭横浜大学 教授 宮坂 力

15:30-17:00 コーディネーター 岐阜大院工 教授 箕浦秀樹
パネルディスカッション

参加費 会員・協賛団体 8,000円, 一般 12,000円, 学生 3,000円 (テキスト代, 消費税含む)

申し込み方法 申し込み書を郵送またはFAXの上, 10月15日(金)までに
ずほ銀行名古屋支店普通口座 No. 1106150 色材協会中部支部宛 振込み
または現金書留にてご送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

03 >> [戻る](#)

色材オブザベーション

「藤嶋 昭先生による光触媒講演会とJR東海研究施設(小牧)見学会」

主 催 (社)色材協会中部支部

協 賛 (財)名古屋市工業技術振興協会, 愛知工研協会, 中部塗装技術研究会, 名古屋テキスタイル研究会

今回は、光触媒研究の第一人者である藤嶋 昭先生の講演会を行うとともに、約 73ha の広大な緑に囲まれた敷地に建てられたJR東海研究施設(小牧)を訪問し、低騒音風洞、車両運動総合シミュレータなど快適な新幹線車両研究開発施設を見学します。

日 時 平成 16年7月 23 日(金) 13:30～16:00

見学先 東海旅客鉄道(株)研究施設(小牧)
〒485-0801 愛知県小牧市大山 1545 番 33 TEL:0568-47-5374

講演会 「光触媒の最近の話題」
(財)神奈川科学アカデミー 理事長 兼 JR東海 機能材料研究所長 藤嶋 昭 先生

集合場 JR名古屋駅西「バス駐車帯」[JR名古屋駅 太閤通口
所 (新幹線側)を出て北へ徒歩5分, 高砂殿向かい]
(参加者には集合場所を記した地図をお送りします)

集合時間 12:15(研究施設までバスにて送迎)

定 員 先着順 40名

参加費 会員・協賛団体 5,000 円, 一般 6,000 円(テキスト代, 消費税を含む)

申込方 [申込書](#)を郵送または FAX 送信の上、7月 16 日(金)までに、みずほ銀行名古屋支店
法 普通預金口座 No.1106150 色材協会中部支部宛 振込みまたは現金書留にてご
送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄 2 丁目 17-22 中部科学技術センター内
色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

02 >> [戻る](#)

色材講演会「21世紀のカラーテクノロジー」—新製品紹介—

主催 (社)色材協会中部支部

協賛 (財)名古屋市工業技術振興協会 中部塗装技術研究会 東海化学工業会 愛知工研協会
日本塗装技術協会 日本顔料技術協会 (社)表面技術協会中部支部
(社)高分子学会東海支部 (社)日本油化学会東海支部 日本接着学会中部支部
日本色彩学会東海支部 (社)日本印刷学会中部支部 画像技術研究会 中部デザイン協会
中部プラスチック技術振興会 (社)中部日本プラスチック製品工業協会
愛知県プラスチック成形工業組合

日時 平成16年7月8日(木) 10:00~17:00

場所 名古屋市工業研究所 第1会議室(管理棟 3F)
名古屋市熱田区六番3丁目 4-41
(地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

我が国の経済活動もようやく長期低迷から脱し、製造業においても国内へ回帰する動きも見られます。

しかしながら優勝劣敗が一層鮮明になり高い技術に裏付けられたオンリーワンあるいはNO1製品を有する企業のみが成長しているとも言われています。このように機会と脅威が表裏一体の関係にある中で困難な状況を打破するには人や環境に優しく高機能な材料や製品を他に先駆けて市場化することが要請されています。本講演会では、そうしたユニークな新製品や新技術を紹介いたします。皆様の会社におかれましても、きっと参考になりお役に立てて頂けるものと確信いたしております。多数のご参加をお待ちしております。

10:00~10:30	ポリマー構造を制御した新規顔料用分散剤	東亜合成(株)
10:30~11:00	材料からの放散ガス測定関連製品	ジーエルサイエンス(株)
11:00~11:30	最近の電子線照射製品	(株)アーテック
11:30~12:00	イメージング用に開発された新しい顕微ATRクリスタル	ニート(株)
13:00~13:30	新規なウレタン樹脂原料:TOE-2000H 他	協和発酵ケミカル

13:30～14:00	機能性炭酸カルシウムと応用	(株) 丸尾カルシウム(株)
14:00～14:30	有機－無機ハイブリッド材料「コンボセラ」	荒川化学(株)
14:30～15:00	建築用 高機能型水性塗料	日本ペイント(株)
15:00～15:30	光触媒製品	野浪サイエンス(株)
15:30～16:00	原子間力顕微鏡による生分解性ポリマーの 分解挙動及び塗膜の観察	エヌアイアイ・ナテクノロジー (株)
16:00～16:30	多彩模様塗装システム	関西ペイント(株)
16:30～17:00	UV 硬化型塗料、インク用オキセタン樹脂	東亜合成(株)

参加費 会員・協賛団体 3,000 円、一般 5,000 円(テキスト代、消費税含む)

定員 100 名

申込方 [申込書](#)を郵送またはFAXで連絡の上、6月20日(木)までに
法 みずほ銀行 名古屋支店 普通預金口座 No.1106150 色材協会 中部
支部宛
振込みまたは現金書留にてご送金下さい。

申込先 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会 中部支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

>>

01 >> [戻る](#)

色材セミナー

――色をアピールする新技術――

色材講演会

主催 (社)色材協会中部支部

協賛 (財)名古屋市工業技術振興協会 愛知工研協会 中部塗装技術研究会
東海化学工業会 日本塗装技術協会 日本顔料技術協会 (社)日写真学会
(社)日本油化学会東海支部 日本接着学会中部支部 日本画像学会
画像電子学会 映像情報メディア学会東海支部 電子情報通信学会東海支部

画像技術研究会 名古屋テキスタイル研究会 愛知県工業塗装協同組合
日本色彩学会東海支部(社)高分子学会東海支部 (社)日本印刷学会中部支部
中部デザイン協会

日 時 平成16年3月18日(木) 13:00~17:00

場 所 名古屋市工業研究所 第1会議室
名古屋市熱田区六番町3丁目4-41
地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩2分

デジタルカメラやデジタルビデオなど、家庭に著しく普及してきた電子機器等々。
この情報装置の一翼を担う、プリンターなどの出力機器の技術革新も著しく、取
扱いも容易になり、身近な存在となっています。
今回、これら電子機器を支えるジェットインクや、印刷機構、更には構成する原料
の耐久性など基礎となる技術から、実際に使用するまで、専門技術もふまえ、下
記色材セミナーを企画しました。
このセミナーにより、デジタル写真のプリント品質の向上など、家庭や企業で使用
する立場でも新たな考え方が得られると思います。皆様のご参加をお待ちします。

1. 文化財的長期写真耐久性

富士写真フイルム株式会社 足柄研究所

瀬岡良雄

2. 最近のカラープリンター:高画像・耐候性インク

セイコーエプソン株式会社 情報画像事業本部

情報画像開発部 部長 林 広子

3. 捺染用インクジェットの新技术と課題

コニカミノルタテクノロジーセンター株式会社 IJT 開発センター

第1開発室・主幹研究員 川島保彦

4. バブルジェットのプリンティング技術の新展開

キヤノン株式会社インクジェット化成品技術開発センター

担当部長 中島一浩

参加費 会員・協賛団体 6000円、一般 8000円 学生 3000円

(テキスト代、消費税含む)

定員 先着順 80名

申込方法 3月10日までに下記申込書を郵送または、FAXし、
参加費を振込み、または現金書留にて御送金ください。

<<申込書が必要な方は、下記の申込先に申し込み願います>>

(振込先)みずほ銀行 名古屋支店
普通預金口座 No 1106150 色材協会中部支部
(現金送金先)下記申込先と同じ送付先でお願いします。

申込先 名古屋市中区栄2丁目17-22 中部科学技術センター内
色材協会中部支部 郵便番号460-0008
TEL:052-231-3070
FAX:052-204-1469